

学校だより

京都市立洛西中学校

平成19年11月15日

(第14号)

11月1日(木) 第30期生徒会本部役員選挙が行われ、次の人たちが選出されました。むこう1年間、生徒会がますます発展するように、生徒の皆さんが生き生きと学校生活を送れるように、そして、生徒の皆さんが他者への思いやりや優しさなど、人間的にも成長してくれるように、本部の皆さん一人ひとりがリーダーシップを発揮して、いろんな生徒会行事を盛り上げるなど、新しいことにも挑戦して頑張ってください。

また、他の学級委員の人や生徒会の役を持っていない人も、みんなで本部の人を応援して、素晴らしい生徒会活動を繰り広げてください。先生たちは君たちの活躍を応援します。

ガンバレ！第30期生徒会本部



| | |
|-------|----|
| 会 長 | 1名 |
| 副会長 | 2名 |
| 庶 務 | 3名 |
| 環境委員長 | 1名 |
| 文化委員長 | 1名 |
| 体育委員長 | 1名 |
| 図書委員長 | 1名 |

新生徒会本部を代表して、新しい会長に抱負を書いてもらいました。

先日の生徒会本部役員選挙で、私たちを選出していただき、ありがとうございました。役員一同、一生懸命努めさせていただきますので、よろしくお願ひします。私は、皆さんをはじめとして、地域の方々にも洛西中学校について関心を持ってもらい、みんなで活気のある学校をつくっていきたいです。

新体制になったばかりで、慣れない点、わからない点も多いのですが、常に学校と皆さんのことを考え、一人一人積極的に活動していきたいと思っています。皆さんのご協力をよろしくお願ひします。

第29期生徒会本部の皆さん、ご苦労様でした！

1年間、いろんな取組を通して、生徒会活動を引っ張ってくれた旧本部役員の皆さん、ご苦労様でした。君たちの活躍は、君たちの心の中だけではなく、洛西中学校みんなの心の中にも燦然と輝いています。本当にご苦労さまでした。

前生徒会長が後輩に託す思いを書いてくれました。紹介します。

まずはじめに、生徒会本部という素晴らしい組織の中で2年間もその一員としていられて本当に良かったし、感謝したいと思います。

今思い起こせば、1年生のとき担任の先生からの「どうや？ 生徒会やらへんか？」の一言で僕の中学校生活は大きく変わりました。庶務に当選して、たくさんの先輩に出会うことができ、面白い先輩やまじめな先輩など、みなさんに大切にしてもらって可愛がってもらいました。

しかしそんな楽しかった一時も束の間、先輩たちは生徒会本部を卒業していきました。でも、その先輩たちの励ましで、「次は僕がこの学校を引っ張っていくんだ！」という強い気持ちを持たせてくれました。

その後生徒会長になり、また新しい仲間と出会い、活動してきました。1年間の楽しかった生徒会活動も終わり、11月8日に引退しました。このメンバーで活動することがもうないと思うと少し寂しかったけれど、その思いを越える達成感にあふれていました。

このような経験をしてきた僕は、この2年間で少なくとも少くくは成長したと思います。たくさんの先輩や先生、後輩と出会い、心の底からの交流ができたことが僕を成長させてくれたのではないかと思います。

もしかすると、「出会い」を大切にすることが自分の為であり、学校の為だったのかもしれない。僕はこの2年間で、このことを学びました。その他にも生徒会でいろんなことを学びました。この学んだことをこれからの人生に生かしていきたいと思います。

今振り返ると、僕はこれといった大きなことは何もできませんでした。学校の為になるようなことも全然できなかったと思います。しかしこれだけは自信を持って言えます。「学校全体で一つになることができた」と。

次期生徒会本部の皆さんに伝えたいことは、「一期一会」という言葉です。たくさんの人との出会いを大切に、有意義に過ごしてほしいと思っています。そして僕たちの時代よりはるかに素晴らしい生徒会活動を創造してってください。生徒会の皆さんの為に、学校の為に、そして自分自身の為に。

この2年間の生徒会活動、充実した日々。さまざまな出来事が脳裏を巡り、いろんな思いが胸を込み上げてきます。うまく表現できませんが、お世話になった方々への感謝の思いと後輩に託すメッセージを込めて、最後のあいさつにしたいと思います。本当にありがとうございました。